



新型コロナウイルス感染下における
外国にルーツがある人々への支援活動応援成

HAND IN HAND (2023 . 9 . 10)

毎月1回、日曜日の午後に地域に暮らす海外からの留学生や研修生、その家族の人たちを対象に、生活や学校で困っていることなど、ランチを食べながら気軽に話し合える会を開催しています。

9月はマリアさんがルーマニアの代表的な料理、サルマーレ（ロールキャベツ）とママリガ（とうもろこし粉の料理）のランチを作ってくださいました。ランチを食べた後、いつものように学校の勉強のこと、将来のことなど、いろんな話題で楽しく会話をしました。また日本語の勉強や、仕事の相談事にも対応しました。

参加者はルーマニア人3名、インド人2名、南スーダン人5名、日本語講師4人、スタッフ2名と、いつもは電話やZOOMで相談に乗ってくださっている行政書士の吉岡さんも来てくださり、総勢17名でした。

